令和２年度　北方西小だより

北西　37

２月　　北方町立北方西小学校

http://www.town.kitagata.gifu.jp/~nishisyou/index.html

『自ら仲間とともに、たくましく生きる子　～考えいっぱい　やさしさいっぱい　力いっぱい～』
聞く・話す　　あいさつ　　もくもくそうじ・いきいき合唱

来年度の「０学期」として頑張っています

令和３年は、１月５日（火）の全校朝会からはじまりました。ここでは、次のような話をしました。

○　６年生は中学生に、５年生は最高学年に、４年生は委員会にデビューし、１、２、３年生はお兄さん姉さんとなるなど、この１、２、３月は、来年度に向けた大切な時期である。

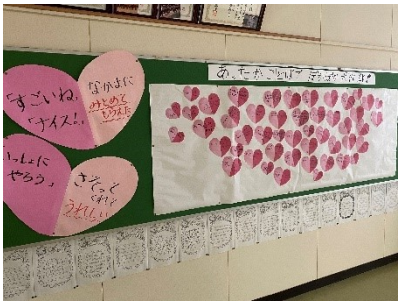
○　来年度、自信をもってスタートできるように、「こんなことができたよ」と胸を張って言える事実をつくろう。

○　１年の計は元旦にあり。今日の内に頑張ることを決めて実践していこう。

「聞く力や話す力を身に付け、中学校での授業に備えよう。」とか、「自分は話を聞くのが苦手なので、先生の話をしっかりと聞いてみせます。」など、子どもたちは、来年度への大切な準備期間という「０学期」という意味を踏まえ、自分や学級の目標に向かって頑張っているところです。やり切ったという成就感をもち、努力することや向上心をもつことの大切さを学んでほしいと考えています。

子どもサミット小中合同テレビ会議　～北方町を笑顔いっぱいの町に～

北方町では、小中学校の児童生徒が集まり、子どもサミットが行われています。地域の一員として貢献することを願い、取り組んできたことを交流しています。今年度は、コロナ禍もあり実施されませんでしたが、今後の子どもサミットの在り方を検討するため、１月２８日（木）に、「小中合同テレビ会議」で、各校の代表者が話し合いました。本校からは、企画委員の、６年彦昊辰さん、武藤美帆さん、５年杉山瑛汰さんの３人が参加しました。



西小は、「笑顔いっぱい、あたたかさいっぱいの北方町」にするため、相手に優しい言葉がけをする「あったか言葉」や、横断歩道で止まっていただいた運転手さんに会釈をする「ペコリ運動」等を、共通の取組にしてはどうかと提案することができました。

北方町の一員であることを自覚して会議に参加できたことや、学校の「やさしさいっぱい」「考えいっぱい」「力いっぱい」の取組とつなげて発表できたことに、代表の３人のたくましさを感じました。

緊急事態宣言・非常事態宣言発令中

国の緊急事態宣言を受け、県でも非常事態宣言が発令されました。不要不急の外出を控えることは勿論、リスクの伴う飲食の自粛も叫ばれています。

学校では、３密の回避や手洗いなどの徹底を行っておりますが、長きに渡る取組で気の緩みも見えてきているのも事実です。家庭内感染防止にも留意いただきながら、学校での生活についても一声いただければありがたいです。どうぞ、よろしくお願いします。